

図書館だより

NO. 185 2013年9月号
(2013年9月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

雑誌リサイクル市



保存期限の過ぎた平成23年分の週刊誌、平成22年のその他雑誌を無料でお持ち帰りいただける「雑誌リサイクル市」を、10月6日(日)に行います。

日時 10月6日(日)10時~14時 ※無くなり次第終了

場所 廿日市市スポーツセンターサンチェリー (はつかいち環境フェスタ2013会場)



- *おひとりにつき10冊まで。
- *子ども向けの雑誌等、永年保存の雑誌は対象外です。
- *本を入れる袋をご持参ください。

《中央展示①》

『この本おもしろいよ』

小学生・中学生向けに、夏休みにオススメの本を、8月に引き続き9月も展示しています。

小学生低学年・中学年・高学年、そして中学生のそれぞれの年代に合わせて、たくさんの本を用意しました。

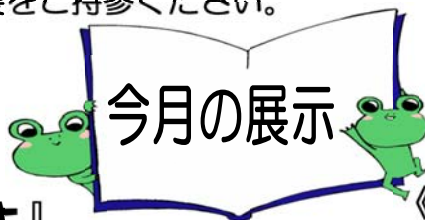
※リストも配布しています。

《中央展示②》

『そうだったのか！認知症』

9月は世界アルツハイマー月間です。より多くの人に認知症を理解してもらえるように、認知症に対する知識や、介護の仕方、予防法などの資料を集めて展示しています。

展示期間：8月23日(金)~9月25日(水)



今月の展示

《さくらびあ展示》

『あこがれのハワイ』

さくらびあ大ホールで平成25年9月28日(土)にフラ公演「Halau ハラウカラアケアカウイカヴェキウ カラアケアカウイカヴェキウ Kala' akeakauikawekiu」が行われます。この公演に合わせて、ハワイやフラに関する資料を集めて展示しています。



《テーマ展示》

『月に想いを』

月が1年のうちでもっとも明るく、澄んで見えるのは9月です。

月に関する本や、題名に「月」がつく小説を集めて展示しています。



廿日市市キャリア・スタート・ウィーク

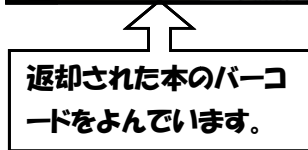
8月21日(水)～28日(水)の期間(土日を除く)、野坂中学校の生徒2名と、四季が丘中学校の生徒2名が職場体験にやってきました。



返却された本を棚に戻しています。



本に透明なカバーをつけています。



返却された本のバーコードをよんでいます。



図書整理日に書架の是正を行っています。



10月の中央展示の飾りつけをみんなで考えています。

本の返却・貸出・配架(返却された本を棚に戻す作業)、ブックカバーかけ、図書整理日の是正(資料が請求記号順になっているかをチェックする作業)、ブックスタート(4カ月児健診の赤ちゃんに絵本を手渡す事業)の見学など、図書館の仕事をたくさん体験しました。

来月の10月の中央展示(9月27日～10月23日)は、中学生たちがテーマを考え、資料を集めて、飾りつけをしたものを展示する予定です。



*** 今月の新刊(一般書) ***

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『読書の技法』 佐藤優/著 東洋経済新報社 019.1/㍿
- 『自分を「ごきげん」にする方法』 辻秀一/著 サンマーク出版 159/㍿
- 『地図で読むケルト世界の歴史』 イアン・バーンズ/著 創元社 L230.3/ハ
- 『ママの心がふわりと軽くなる子育てサプリ』 佐々木正美/著 主婦の友社 379.9/㍿
- 『うつ病の人の職場復帰を成功させる本』 秋山剛/監修 講談社 498.8/ウ
- 『世界歴史建築大図鑑』 ドーリング・キンダースリー/編 原書房 L520/セ
- 『竹垣づくりのテクニック』 吉河功/監修 誠文堂新光社 629.6/タ
- 『演じてみようつくってみよう紙芝居』 長野ヒデ子/編著 石風社 779.8/チ
- 『亡びゆく言語を話す最後の人々』 K.デイヴィッド・ハリソン/著 原書房 802/ハ
- 『死神の浮力』 伊坂幸太郎/著 文藝春秋 F/I
- 『たぶんねこ』 畠中恵/著 新潮社 F/ハ
- 『爪と目』 藤野可織/著 新潮社 F/フ





新刊

こどものほん



『おにいちゃんになるひ』

ローラ・M.シェファア/作 ジェシカ・ミザーヴ/絵
垣内磯子/訳 フレーベル館 E/ミ

スペンサーは、馬に負けないくらい速く走れるし、ぞうもびっくりするくらい大きな声のでる元気な男の子。ある日、スペンサーにすばらしいことが…。おにいちゃんになったんだもん！心待ちにしていた赤ちゃんをだっこするスペンサー。おにいちゃんになった喜びがページいっぱいに広がる、赤ちゃんへのやさしいまなざしが印象的な絵本です。

『グレゴール・メンデル』

ジェリル・バード/文 ジョル・A.スミ/絵 片岡英子/訳
BL出版 E/ス

1822年生まれのメンデルは、好奇心が強く、自然の謎をいつか解きたいと願っていた。貧しい彼は修士として働きながら勉強を続けた。どのようにして、母親と父親から子どもに特徴が受け継がれるのか？という謎に注目し、エンドウ豆を使った実験に何年も没頭して発表した論文は当時、誰からも理解されなかった。死後に遺伝学の祖として認められた科学者を描いた伝記絵本。

その他の新刊



『深海の怪物ダイオウイカを追え！』窪寺恒己/著 ポプラ社 484/ク

『鳴く虫の科学-なぜ鳴くのか、どこから音を出すのか、そのメカニズムを探る-』

高嶋清明/写真・文 海野和男/監修 誠文堂新光社 486/タ



ミニブックトーク

お医者さんにまかせなさい！



9月9日は救急の日です。病気やケガをした時に、やさしくて魔法のように治してくれるお医者さんがいると嬉しいですね。今月はいろいろなお医者さんが出てくる物語を紹介します。

神社のお堀で小さな貝がらのボタンを拾った恭平は、帰り道で暗い路地に迷い込んでしまいます。路地の終点には『内科・オバケ科 鬼灯医院』と看板が下がった家があり、恭平がそっと窓から覗くと、怪しい黒ひげの医者と白シャツの患者がいました。二人の「化けっぱなしで元に戻れないんです」「何かなくしてないか？」「シャツのボタンがない！」という不思議な話を聞いた恭平は思わず、「このボタンじゃないですか!？」と声を上げてしまい…。オバケ界の医者・鬼灯京十郎先生と、ひょんなことからその助手になってしまう恭平との出会いを描いた人気シリーズ第1作目です。(①)

鬼灯先生はオバケ科の医者でしたが、動物の病気やケガを治すお医者さんを獣医といいますね。獣医の竹田津さんの家に、迷子になった野生のキタキツネの子がやってきました。ところがこの子ぎつねには視力・聴力・嗅覚がなく、竹田津さんは三重の障がい克服したヘレン・ケラーの名を取って「ヘレン」と名付けます。エサも食べず、動かないヘレンを抱いてミルクを与える妻や、母親のように寄り添う片足のきつね・メンコの愛情で、命を繋いだヘレンの日々を写真を交えて描きます。(②)

動物の気持ちがわかるだけでなく、話ができたらどんなに素敵でしょう。動物語がわかるドリトル先生は、アフリカで疫病に苦しむサルを助けるために、かしこいオウムのポリネシアや忠犬ジップたちと長い航海の旅に出ます。ところが無事に到着したと思ったのもつかの間、嵐で船は大破し、王様によって牢屋に入れられてしまいます。その後も様々な困難に出遭いますが、そのたびに動物たちが知恵を働かせて乗り切ります。ドリトル先生と動物たちの愉快なシリーズの1作目です。(③)

- ①『オバケだって、カゼをひく！-内科・オバケ科ホオズキ医院-』富安陽子/作 小松良佳/絵 ポプラ社 913/ト
 - ②『子ぎつねヘレンがのこしたも-森の獣医さんの動物日記②-』竹田津実/著 偕成社 489/タ
 - ③『ドリトル先生アフリカゆき』ロフティング/著 井伏鱒二/訳 933/ロ (ドリトル先生物語全集1~12あり)
- ほかにも、『珍獣病院-ちっぽけだけど同じ命-』田向健一/著 講談社 649/タ 『長い長いお医者さんの話』K.チャペック/作 中野好夫/訳 岩波書店 989/チ など、おすすめの本をミニブックコーナーに置いています。



人形劇がやってくる!



今年も人形劇が「図書館まつり」にやってきます。

廿日市市内で活躍している「どんぐり座」「人形劇コロコロ」による公演です。

観覧希望の方は往復はがきでお申し込みください。

日時 平成25年11月9日(土)
10:30~12:00 (10:00開場)

場所 はつかいち文化ホールリハーサル室

対象 幼児(3歳)以上

※当日は、駐車場の混雑が予測されるため、公共交通機関でお越しください。

《問い合わせ先》

〒738-0023 廿日市市下平良 1-11-1
はつかいち市民図書館
Tel (0829) 20-0333

《申込方法》

往復はがきに「人形劇」希望と、

- ①名前(申込者全員の氏名。ただし4名以内)、
- ②住所、③電話番号をご記入の上、返信面に住所・氏名を忘れずに書いてはつかいち市民図書館まで送付してください。

※3歳未満の子どもさんは、申込みは不要です。
(人数把握のため、はがきに「3歳未満〇名」と記入して下さい)

《申込締切》

平成25年9月30日(月)必着
応募者多数の場合は、抽選の上、結果をはがきでお知らせします。

9月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6 ◎	7
8	9	10	11	12	13	14 ★
15	16	17	18	19	20 ◎	21 ◆
22	23	24	25	26 休館	27	28 ★
29	30					

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児
【時間】1回目 11時~
2回目 11時30分~

※相談窓口で整理券をお渡ししています。
カウンターにお問い合わせください。

★おはなし会

【対象】幼児~小学校低学年
【時間】11時~

◆ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児~大人
【時間】11時~

※場所はいずれも図書館会議室です。